

令和5年12月22日  
東日本高速道路株式会社

## 令和5年度中間決算及び通期損益見通しの概要

NEXCO東日本(東京都千代田区)の令和5年度中間決算及び通期損益見通しの概要について、お知らせします。

中間決算は令和5年4月1日から令和5年9月30日までの半年間、通期損益見通しは令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間が対象期間となります。

### 【令和5年度中間決算(連結)のポイント】

1. 高速道路事業については、前期に比べて料金収入及び道路資産完成高の増加により、営業収益では前期比379億円の増収となる4,716億円となりました。  
営業費用については、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構に対する道路資産賃借料及び道路資産完成原価の増加により、前期比344億円の増加となる4,432億円となりました。  
この結果、高速道路事業については、284億円の営業利益(前期は248億円の営業利益)となりました。なお、高速道路の料金収入は下期に比べて上期が多く、管理費用は冬期の雪氷対策作業などの影響により、上期に比べて下期が多くなる傾向にあり、今年度通期では17億円の営業利益となる見通しです。
2. サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)事業については、前期に比べて店舗売上の増加により、営業収益は前期比27億円の増収となる180億円、営業費用は前期比15億円の増加となる155億円となり、25億円の営業利益(前期は12億円の営業利益)となりました。  
受託・その他の事業を加えた関連事業全体では30億円の営業利益(前期は14億円の営業利益)となり、今年度通期では33億円の営業利益となる見通しです。
3. 高速道路事業及び関連事業を合わせた全事業では、314億円の営業利益(前期は263億円の営業利益)となり、今年度通期では51億円の営業利益となる見通しです。

### 【添付資料】

- |     |                      |
|-----|----------------------|
| 別添1 | 令和5年度 中間決算(連結)の概要    |
| 別添2 | 令和5年度 通期損益見通し(連結)の概要 |
| 別添3 | 第19期 中間連結・個別財務諸表     |

## 令和5年度 中間決算（連結）の概要

（単位：億円〔単位未満切捨て〕）

区 分	令和4年度 上期実績 A	令和5年度 上期実績 B	対前期増加額・率	
			B-A	(%)
<b>営業収益</b>	4,598	5,030	431	9.3%
<b>高速道路事業</b>	4,336	4,716	379	8.7%
(料金収入)	4,040	4,211	171	4.2%
(道路資産完成高)	264	499	234	88.5%
(その他の営業収益)	31	5	△26	△83.5%
<b>関連事業</b>	294	323	29	9.9%
(SA・PA事業)	153	180	27	17.9%
(受託・その他の事業)	140	142	1	1.2%
セグメント間取引の消去	△32	△9	22	-
<b>営業費用</b>	4,335	4,715	380	8.7%
<b>高速道路事業</b>	4,088	4,432	344	8.4%
(道路資産賃借料)	2,738	2,864	126	4.6%
(道路資産完成原価)	264	499	234	88.5%
(管理費用等)	1,084	1,067	△16	△1.5%
<b>関連事業</b>	279	293	13	4.8%
(SA・PA事業)	140	155	15	10.7%
(受託・その他の事業)	139	137	△1	△1.0%
セグメント間取引の消去	△32	△9	22	-
<b>営業利益</b>	263	314	51	19.4%
<b>高速道路事業</b>	248	284	35	14.3%
<b>関連事業</b>	14	30	15	109.1%
<b>経常利益</b>	278	330	51	18.4%
<b>親会社株主に帰属する 中間純利益</b>	244	272	27	11.3%

(注) 当社グループの事業区分及びその主要内容は、以下のとおりです。

事業区分	主要内容	
高速道路事業	高速道路の新設、改築、維持、修繕、災害復旧その他の管理等	
関連事業	SA・PA事業	高速道路の休憩所、給油所等の建設、管理等
	受託事業	国、地方公共団体等の委託に基づく道路の新設、改築、維持、修繕等、その他委託に基づく事業等
	その他の事業	駐車場事業、トラックターミナル事業等

## ■中間営業損益(連結)の解説

### (1) 高速道路事業

- 高速道路事業の営業収益は4,716億円となりました。(前期比379億円の増)
  - ・料金収入については、前期に比べて交通量の増加<sup>※1</sup>に伴う増収により、前期比171億円増の4,211億円となりました。
  - ・道路資産完成高(独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構(以下「機構」)に引き渡す高速道路資産の譲渡高)については、東北自動車道 都賀西方スマートインターチェンジの完成や高速道路リニューアルプロジェクトの進捗等により、前期比234億円増の499億円となりました。  
※1 通行台数 301万台/日(前期比3.2%増)
- 高速道路事業の営業費用は4,432億円となりました。(前期比344億円の増)
  - ・道路資産賃借料<sup>※2</sup>については、前期比126億円増の2,864億円となりました。
  - ・道路資産完成原価(高速道路建設に係る費用)については、道路資産完成高と同額の499億円を計上しています。
  - ・管理費用等については、前年度に完了した跨道橋耐震対策事業<sup>※3</sup>の減などにより、前期比16億円減の1,067億円となりました。
    - ※2 道路資産賃借料について  
料金収入の実績が、機構と高速道路会社(以下「会社」と)との協定に定める計画収入の一定割合を超えて変動する際には、一定割合を超える部分について会社から機構に支払う道路資産賃借料を加減算する仕組みとなっています。  
令和5年度については、協定に基づく道路資産賃借料の上期計画額に対し、531億円の加算となりました。
    - ※3 跨道橋耐震対策事業について  
高速道路の安全な交通を確保するため、自治体等が管理する高速道路を跨ぐ道路(跨道橋)のうち、ロッキング橋脚の橋梁に対する耐震対策事業を実施しており、令和4年度ですべて完了しました。  
当該事業は高速道路事業の利益剰余金を原資とした「跨道橋耐震対策積立金」等を活用しております。
- この結果、高速道路事業営業利益は284億円となりました。(前期比35億円の増)  
高速道路の料金収入は下期に比べて上期が多く、管理費用は冬期の雪氷対策作業などの影響により、上期に比べて下期が多くなる傾向にあり、結果として、高速道路の営業利益は下期に比べて上期が多くなります。

### (2) 関連事業

- SA・PA事業の営業収益は180億円となりました。(前期比27億円の増)
  - ・前期に比べ、交通量の増加に伴い店舗売上<sup>※4</sup>が増加したことによるものです。  
※4 SA・PA店舗売上高(飲食物販等) 872億円(前期比12.4%増)
- SA・PA事業における営業費用は155億円となりました。(前期比15億円の増)
  - ・店舗売上の増加に伴い売上原価等が増加したことによるものです。
- この結果、SA・PA事業では25億円の営業利益(前期は12億円の営業利益)、受託事業・その他の事業を加えた関連事業全体では、30億円の営業利益(前期は14億円の営業利益)となりました。

## 令和5年度 通期損益見通し（連結）の概要

（単位：億円〔単位未満切捨て〕）

区 分	令和4年度 通期実績 A	令和5年度 通期見通し※1 B	対前年増加額・率	
			B-A	(%)
<b>営業収益</b>	11,086	11,345	259	2.3%
<b>高速道路事業</b>	10,495	10,621	125	1.1%
(料金収入)	7,917	8,169	251	3.1%
(道路資産完成高)	2,504	2,432	△71	△2.8%
(その他の営業収益)	74	19	△54	△73.6%
<b>関連事業</b>	672	731	58	8.7%
(SA・PA事業)	311	336	24	8.0%
(受託・その他の事業)	360	394	33	9.4%
セグメント間取引の消去	△81	△7	74	-
<b>営業費用</b>	11,137	11,294	156	1.4%
<b>高速道路事業</b>	10,572	10,603	31	0.2%
(道路資産賃借料)	5,579	5,714	134	2.4%
(道路資産完成原価)	2,504	2,432	△71	△2.8%
(管理費用等)	2,488	2,456	△31	△1.2%
<b>関連事業</b>	647	698	50	7.8%
(SA・PA事業)	288	305	17	6.1%
(受託・その他の事業)	359	392	33	9.2%
セグメント間取引の消去	△82	△7	74	-
<b>営業利益（△損失）</b>	△51	51	102	-
<b>高速道路事業</b>	△76	17	94	-
<b>関連事業</b>	25	33	8	32.3%
<b>経常利益（△損失）</b>	△17	80	98	-
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	73	63	△9	△13.3%

※1) 令和5年度通期見通しは、一定の前提・予測に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、通期見通しと異なる可能性があります。

## 【参考】令和5年度 個別決算の概要

(単位：億円〔単位未満切捨て〕)

区 分	令和4年度 上期実績 A	令和5年度 上期実績 B	対前期増加額・率	
			B-A	(%)
<b>営業収益</b>	4,482	4,899	416	9.2%
<b>高速道路事業</b>	4,307	4,714	406	9.4%
(料金収入)	4,040	4,211	171	4.2%
(道路資産完成高)	264	499	234	88.5%
(その他の売上高)	2	2	0	2.2%
<b>関連事業</b>	174	185	10	5.9%
(SA・PA事業)	45	52	6	15.2%
(受託・その他の事業)	129	132	3	2.6%
<b>営業費用</b>	4,207	4,584	376	8.9%
<b>高速道路事業</b>	4,036	4,409	373	9.2%
(道路資産賃借料)	2,738	2,864	126	4.6%
(道路資産完成原価)	264	499	234	88.5%
(管理費用等)	1,033	1,045	12	1.1%
<b>関連事業</b>	171	174	3	2.2%
(SA・PA事業)	41	42	0	2.0%
(受託・その他の事業)	129	132	3	2.3%
<b>営業利益</b>	275	314	39	14.3%
<b>高速道路事業</b>	271	304	32	12.1%
<b>関連事業</b>	3	10	6	174.8%
<b>経常利益</b>	308	351	42	13.7%
<b>中間純利益</b>	268	283	15	5.7%

## 【参考】令和5年度上期のトピックス

### 【高速道路事業】

#### ■高速道路とのアクセス性強化(スマートICの整備)

高速道路の有効活用や地域経済の活性化等を推進するため、各地の自治体と協力し、スマートICの整備を進めています。令和5年度上期は、9月10日に東北自動車道 都賀西方スマートICが開通し、新たに上信越自動車道(仮称)屋代スマートIC及び北関東自動車道(仮称)壬生PAスマートICの事業許可を受けました。



東北自動車道 都賀西方スマートIC



開通式典

#### ■高速道路リニューアルプロジェクト(機能の向上と長寿命化)

高速道路のネットワーク機能を長期にわたって健全に保つため、老朽化した橋りょうの対策工事やトンネルの補強工事などを実施しています。令和5年度上期においては、東北自動車道 本宮IC～二本松IC間の原瀬川橋など、19橋の床版取替工事、1本のトンネル補強工事を完了しました。



東北自動車道 原瀬川橋床版取替工事



道央自動車道 ママチ川橋床版取替工事

### 【関連事業】

#### ■SA・PA商業施設のリニューアルオープン及びサービス・利便性向上

令和5年7月に東北自動車道 佐野SA(下り線)の芝生広場とドッグランがオープンし、これまでの商業施設・トイレ棟のリニューアル、別棟カフェのオープンを経て、旅のドラマを演出する「ドラマチックエリア」としてグランドオープンしました。また、夜間もご利用いただいているトラックドライバーの方々をはじめとするお客さまへのサービス・利便性向上のため、令和4年度の東北自動車道 大谷PA(下り線)に続き、令和5年6月に関越自動車道 寄居PA(下り線)にコンビニ店舗と同じ商品を24時間お買い求めいただける『セブン自販機』を導入しました。



東北自動車道 佐野SA(下り線)



関越自動車道 寄居PA(下り線)

## 第 19 期 中間連結・個別財務諸表

## ○目次

1. 中間連結財務諸表 .....	1
① 中間連結貸借対照表 .....	1
② 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	3
中間連結損益計算書.....	3
中間連結包括利益計算書.....	4
③ 中間連結株主資本等変動計算書 .....	5
④ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
2. 中間財務諸表 .....	7
① 中間貸借対照表 .....	7
② 中間損益計算書 .....	9
③ 中間株主資本等変動計算書 .....	10

## 1. 中間連結財務諸表

## ① 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和5年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	107,165	139,504
高速道路事業営業未収入金	112,889	168,594
未収入金	5,455	4,635
有価証券	114,993	194,985
仕掛道路資産	906,659	1,030,932
その他の棚卸資産	5,757	10,153
その他	124,664	140,674
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	1,377,579	1,689,471
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	67,259	64,961
土地	82,934	82,810
その他（純額）	128,768	126,296
有形固定資産合計	278,962	274,068
無形固定資産	32,222	35,701
投資その他の資産		
投資その他の資産	54,498	57,432
貸倒引当金	△57	△51
投資その他の資産合計	54,441	57,380
固定資産合計	365,625	367,150
繰延資産	1,817	2,137
資産合計	1,745,022	2,058,759

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和5年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
高速道路事業営業未払金	224,023	123,234
短期借入金	35	1,262
1年内返済予定の長期借入金	848	1,590
未払金	45,481	28,630
未払法人税等	1,855	7,254
引当金	7,127	7,667
その他	50,543	55,941
流動負債合計	329,916	225,581
固定負債		
道路建設関係社債	865,000	1,155,000
道路建設関係長期借入金	171,543	271,491
長期借入金	50,000	50,000
その他の引当金	134	90
退職給付に係る負債	71,900	72,011
負ののれん	1,479	1,320
その他	14,912	14,840
固定負債合計	1,174,970	1,564,754
負債合計	1,504,886	1,790,336
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	52,500	52,500
資本剰余金	58,793	58,793
利益剰余金	138,831	166,073
株主資本合計	250,124	277,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	230	416
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△45	△6
退職給付に係る調整累計額	△10,174	△9,354
その他の包括利益累計額合計	△9,989	△8,943
純資産合計	240,135	268,423
負債純資産合計	1,745,022	2,058,759

② 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
営業収益	459,830	503,002
営業費用		
道路資産賃借料	273,847	286,485
高速道路等事業管理費及び売上原価	134,290	158,822
販売費及び一般管理費	25,384	26,281
営業費用合計	433,523	471,589
営業利益	26,306	31,412
営業外収益		
受取利息	38	77
土地物件貸付料	252	318
持分法による投資利益	606	686
負ののれん償却額	159	159
その他	559	445
営業外収益合計	1,616	1,687
営業外費用		
支払利息	8	11
損害賠償金	20	34
控除対象外消費税	29	35
その他	12	15
営業外費用合計	71	96
経常利益	27,852	33,002
特別利益		
固定資産売却益	2,576	136
その他	5	1
特別利益合計	2,582	137
特別損失		
固定資産売却損	150	6
固定資産除却損	196	94
その他	32	5
特別損失合計	379	106
税金等調整前中間純利益	30,055	33,033
法人税、住民税及び事業税	5,959	6,679
法人税等調整額	△379	△887
法人税等合計	5,579	5,791
中間純利益	24,475	27,242
親会社株主に帰属する中間純利益	24,475	27,242

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
中間純利益	24,475	27,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110	65
繰延ヘッジ損益	△3	0
為替換算調整勘定	△0	39
退職給付に係る調整額	957	819
持分法適用会社に対する持分相当額	140	121
その他の包括利益合計	1,203	1,045
中間包括利益	25,679	28,288
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	25,679	28,288
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

③ 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	52,500	58,793	131,446	242,739	113	8	△1	△7,394	△7,274	235,464
当中間期変動額										
親会社株主に帰属する中間純利益			24,475	24,475						24,475
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					275	△3	△0	932	1,203	1,203
当中間期変動額合計	—	—	24,475	24,475	275	△3	△0	932	1,203	25,679
当中間期末残高	52,500	58,793	155,921	267,215	388	4	△1	△6,461	△6,070	261,144

当中間連結会計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	52,500	58,793	138,831	250,124	230	—	△45	△10,174	△9,989	240,135
当中間期変動額										
親会社株主に帰属する中間純利益			27,242	27,242						27,242
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					185	0	39	820	1,045	1,045
当中間期変動額合計	—	—	27,242	27,242	185	0	39	820	1,045	28,288
当中間期末残高	52,500	58,793	166,073	277,367	416	0	△6	△9,354	△8,943	268,423

## ④ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	30,055	33,033
減価償却費	17,700	18,701
持分法による投資損益 (△は益)	△606	△686
賞与引当金の増減額 (△は減少)	316	539
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△5
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	970	958
受取利息及び受取配当金	△51	△90
支払利息	837	1,418
固定資産売却損益 (△は益)	△2,426	△129
固定資産除却損	280	485
売上債権の増減額 (△は増加)	10,880	△54,152
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△122,428	△128,669
仕入債務の増減額 (△は減少)	△71,645	△108,967
未払又は未収消費税等の増減額	7,149	△5,154
仮払消費税等の増減額 (△は増加)	△7,874	△5,910
その他	7,215	△7,800
小計	△129,630	△256,429
利息及び配当金の受取額	301	101
利息の支払額	△741	△1,182
法人税等の還付額	1,324	1,254
法人税等の支払額	△1,228	△1,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	△129,974	△257,690
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△19,770	△20,693
固定資産の売却による収入	4,948	310
有価証券の取得による支出	△15,000	△44,983
有価証券の償還による収入	—	45,000
投資有価証券の取得による支出	△225	—
定期預金の預入による支出	△100	—
その他	△291	△140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,438	△20,507
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	490	1,262
短期借入金の返済による支出	△490	△37
長期借入れによる収入	80,525	100,690
長期借入金の返済による支出	△895	—
道路建設関係社債発行による収入	208,565	289,495
道路建設関係社債償還による支出	△40,000	—
その他	△989	△898
財務活動によるキャッシュ・フロー	247,205	390,512
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86,793	112,329
現金及び現金同等物の期首残高	182,628	222,049
現金及び現金同等物の中間期末残高	269,421	334,379

2. 中間財務諸表

① 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和5年3月31日)	当中間会計期間 (令和5年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	103,175	136,376
高速道路事業営業未収入金	112,893	168,598
未収入金	5,703	3,802
リース投資資産	139	121
有価証券	114,993	194,985
仕掛道路資産	911,029	1,035,525
原材料	333	275
貯蔵品	823	731
その他	133,411	145,147
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	1,382,496	1,685,556
固定資産		
高速道路事業固定資産		
有形固定資産	131,626	128,074
無形固定資産	14,294	14,129
高速道路事業固定資産合計	145,921	142,204
関連事業固定資産		
有形固定資産	103,210	102,322
無形固定資産	35	33
関連事業固定資産合計	103,246	102,356
各事業共用固定資産		
有形固定資産	19,227	19,040
無形固定資産	16,089	19,983
各事業共用固定資産合計	35,317	39,023
その他の固定資産		
有形固定資産	105	2
その他の固定資産合計	105	2
投資その他の資産		
投資その他の資産	29,327	28,727
貸倒引当金	△57	△51
投資その他の資産合計	29,270	28,676
固定資産合計	313,860	312,262
繰延資産	1,817	2,137
資産合計	1,698,174	1,999,956

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和5年3月31日)	当中間会計期間 (令和5年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
高速道路事業営業未払金	259,655	142,880
短期借入金	—	1,262
1年以内返済予定長期借入金	848	1,590
リース債務	317	290
未払金	29,328	17,245
未払法人税等	1,437	6,587
賞与引当金	2,886	3,044
資産除去債務	7	7
その他	66,044	70,580
流動負債合計	360,527	243,489
固定負債		
道路建設関係社債	865,000	1,155,000
道路建設関係長期借入金	171,543	271,491
その他の長期借入金	50,000	50,000
リース債務	314	239
退職給付引当金	47,965	48,622
その他の引当金	17	25
資産除去債務	121	122
その他	7,287	7,158
固定負債合計	1,142,249	1,532,658
負債合計	1,502,776	1,776,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,500	52,500
資本剰余金		
資本準備金	52,500	52,500
その他資本剰余金	6,293	6,293
資本剰余金合計	58,793	58,793
利益剰余金		
その他利益剰余金		
跨道橋耐震対策積立金	7,139	—
安全対策・サービス高度化積立金	20,893	17,705
別途積立金	31,543	41,354
繰越利益剰余金	24,468	53,343
利益剰余金合計	84,044	112,403
株主資本合計	195,338	223,696
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	59	111
評価・換算差額等合計	59	111
純資産合計	195,398	223,808
負債・純資産合計	1,698,174	1,999,956

② 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当中間会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
高速道路事業営業損益		
営業収益	430,799	471,402
営業費用	403,659	440,972
高速道路事業営業利益	27,139	30,430
関連事業営業損益		
営業収益		
受託業務収入	12,383	12,708
休憩所等事業収入	4,573	5,270
その他の事業収入	524	537
営業収益合計	17,481	18,516
営業費用		
受託業務費用	12,414	12,760
休憩所等事業費	4,123	4,209
その他の事業費用	571	526
営業費用合計	17,110	17,496
関連事業営業利益	370	1,019
全事業営業利益	27,510	31,449
営業外収益	3,416	3,756
営業外費用	50	70
経常利益	30,876	35,136
特別利益	2,555	56
特別損失	344	34
税引前中間純利益	33,087	35,158
法人税、住民税及び事業税	6,260	6,590
法人税等調整額	—	209
法人税等合計	6,260	6,799
中間純利益	26,827	28,358

③ 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	52,500	52,500	6,293	58,793
当中間期変動額				
跨道橋耐震対策積立金の取崩				
安全対策・サービス高度化積立金の取崩				
別途積立金の積立				
中間純利益				
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	52,500	52,500	6,293	58,793

	株主資本					株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計	
	利益剰余金						利益剰余金合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
	その他利益剰余金				繰越利益剰余金					
	跨道橋耐震対策積立金	安全対策・サービス高度化積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	12,939	25,466	24,647	17,457	80,510	191,804	26	26	191,830	
当中間期変動額										
跨道橋耐震対策積立金の取崩	△5,800			5,800	—	—			—	
安全対策・サービス高度化積立金の取崩		△4,572		4,572	—	—			—	
別途積立金の積立			6,895	△6,895	—	—			—	
中間純利益				26,827	26,827	26,827			26,827	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)							112	112	112	
当中間期変動額合計	△5,800	△4,572	6,895	30,304	26,827	26,827	112	112	26,939	
当中間期末残高	7,139	20,893	31,543	47,761	107,338	218,632	138	138	218,770	

当中間会計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	52,500	52,500	6,293	58,793
当中間期変動額				
跨道橋耐震対策積立金の取崩				
安全対策・サービス高度化積立金の取崩				
別途積立金の積立				
中間純利益				
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	52,500	52,500	6,293	58,793

	株主資本					株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計	
	利益剰余金						利益剰余金合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
	その他利益剰余金				利益剰余金合計					
	跨道橋耐震対策積立金	安全対策・サービス高度化積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	7,139	20,893	31,543	24,468	84,044	195,338	59	59	195,398	
当中間期変動額										
跨道橋耐震対策積立金の取崩	△4,044			4,044	—	—			—	
安全対策・サービス高度化積立金の取崩		△3,188		3,188	—	—			—	
別途積立金の積立	△3,094		9,810	△6,716	—	—			—	
中間純利益				28,358	28,358	28,358			28,358	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)							52	52	52	
当中間期変動額合計	△7,139	△3,188	9,810	28,875	28,358	28,358	52	52	28,410	
当中間期末残高	—	17,705	41,354	53,343	112,403	223,696	111	111	223,808	